



大垣警察署管内では 交通死亡事故が 多発しています！

交通死亡事故の特徴としては、
○高齢者被害の事故が増加
○交差点付近の事故が多発
○自転車に関連する事故の多発
などがあげられます。

よって、大垣警察署では次の施策
を推進しています。

- 交差点関連違反の取締り
- シートベルト・チャイルドシート

- 着用指導と取締り
- 自転車・歩行者に対するマナー
アップ強化指導
- 皆さんは、次の点に注意しましょう。
- 「思いやり」の運転を心がけ、必
ずシートベルトを着用しましょう。
 - 飲酒運転は絶対にやめましょう。
 - 夕暮れ、夜間の外出には、必ず反
射板を着用しましょう。
 - 自転車の二人乗り・無灯火など危
険な運転はやめましょう。



「必ず儲かります」 その話、鵜呑みにしないで！

- 儲け話詐欺
「必ず儲かる投資です」
「あなただけ特別です」
- 還付金詐欺
「還付金があります」
「ＡＴＭで手続きができます」
- オレオレ詐欺
「風邪で声がおかしい」
「携帯電話番号が変わった」
「今日中に金が必要」
などと電話があったら要注意です。



常に万全の備えを
しましょう！！



大雨における特別警報について

気象庁はこれまで、大雨、地震、津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていました。これに加え、今後は、この警報の発表基準をはるかに超える豪雨や暴風等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、新たに「特別警報」を発表し、最大限の警戒を呼びかけます。

「特別警報」が発表されたら、ただちに命を守る行動をとってください！！

◆気象警報・注意報が発表されたら

特別警報が発表されないからといって安易に考えることは禁物です。時間を追って段階的に発表される気象情報、注意報、警報を活用して、早め早めの行動をとることが大切です。

◆事前の備え

- 窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
- 雨戸等がない場合は飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり、万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやブラインドをおろしておく。
- 風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ移動させる。
- 側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。
- 非常用品（懐中電灯、携帯用ラジオ（乾電池）、救急薬品、衣類、非常用食品、携帯ボンベ式コンロ、貴重品など）を確認しておく。
- 断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水をためて生活用水を確保する。
- 避難場所を確認しておく。